

国道 169 号下北山村上池原地内の崩土による通行止めについて

緊急診断結果報告

日 時：令和 5 年 12 月 24 日（日） 11:00～13:20
（現地 11:00～12:00 講評 12:40～13:20）

場 所：奈良県下北山村上池原 地区

出席者：

防災ドクター	京都大学	大西 有三	名誉教授
国土交通省	近畿地方整備局 道路部	岡本	道路保全企画官
	近畿道路メンテナンスセンター	青山	センター長
	吉野土木事務所	大西	所長
事務局補佐	応用地質(株)	渡邊、鈴木	

1. 今回の事象の原因について

- ・ 凍結融解が繰り返し発生したことにより岩盤の強風化部の緩みが進行し、不安定化したことによる崩壊であると考えられる。

2. 応急対応について

- ・ 斜面上方の急崖部に残存する不安定岩塊を除去したうえでモルタル吹付を施工し、道路に堆積した崩壊土砂の除去作業を行う。
- ・ 不安定岩塊の除去は、調整可能であれば無人化施工を使用し、難しい場合は人力で行う。
- ・ 崩壊土砂を末端から除去した場合、上方に堆積した土砂が土砂移動により崩壊し、二次災害を起こす危険性があることから、上部より除去作業を行う。
- ・ 崩壊土砂の搬出は、崩壊箇所の両側から行う。
- ・ 除去作業中に車が見つかった場合、河川に落ちないようにロープで固定したうえで除去作業を行う。

3. 恒久対策について

- ・ 現地調査結果を踏まえて、恒久対策工を検討する。

以上